

第99回 埼玉県内企業経営動向調査－2017年4～6月期－

調査対象：県内企業 567社 調査方法：アンケート方式（5月中旬 郵送回収）
 回答企業：237社（回答率 41.8%） 業種別内訳：製造業 142社 非製造業 95社
 調査分析方法 BSI方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

調査時点	為替レート(円/ドル)	日経平均株価(円)
(前回)2017年2月13日	113.90	19,459.15
(今回)2017年5月15日	113.40	19,869.85

概況

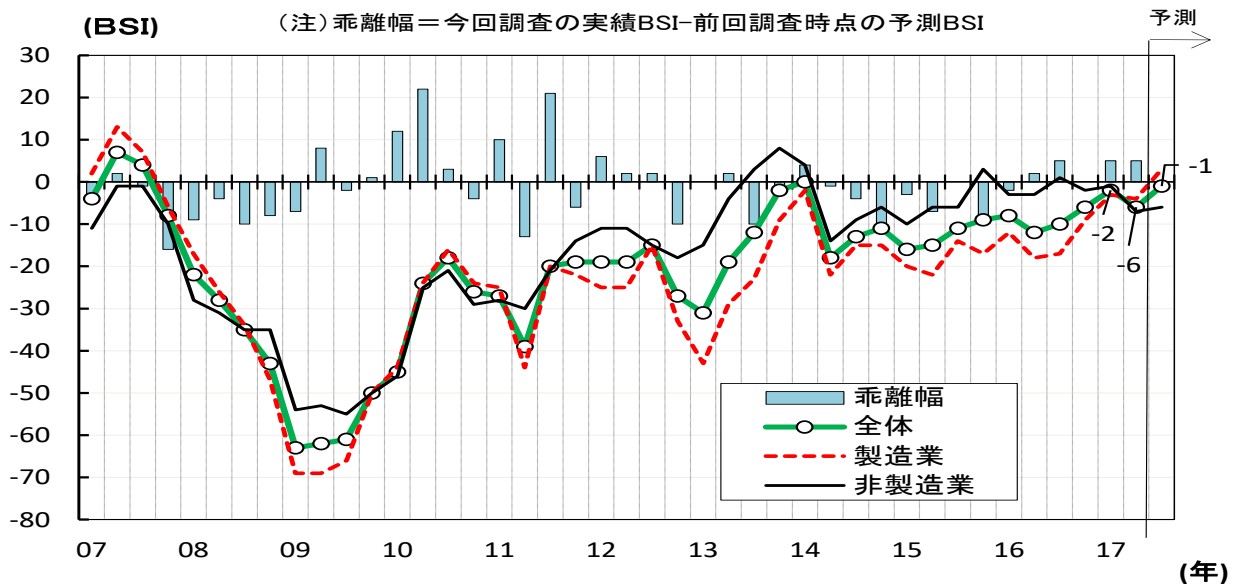
埼玉県内企業の業況感は足元弱含んでいる。今回（2017年4～6月期）の業況判断BSIは-6と、前回（1～3月期）比4ポイント低下し、2016年4～6月期以来4四半期ぶりの低下となった。

規模別にみると、「規模の大きい企業」（従業員100人以上）は小幅ながらプラスを維持しているが、「規模の小さい企業」（従業員100人未満）は、マイナス幅が拡大し、後退している。

業種別にみると、製造業はほぼ横ばいの小幅マイナスとなっている。素材型業種では化学・プラスチック・ゴム製品が、生産の持ち直しから、回復している。加工組立型業種では、電子部品・デバイスがスマートフォンなど世界的なIT関連財の需要増から回復しているものの、輸送用機械や精密機械が、受注の一服から、後退している。非製造業では、卸売、小売などが、売上の減少から、後退している。

先行き（2017年7～9月期）の予測業況判断BSIは-1と持ち直す。業種別にみると、製造業は小幅ながらリーマン・ショック前の2007年7～9月期以来のプラスに転じる。素材型業種では化学・プラスチック・ゴム製品、金属製品が、加工組立型業種では一般機械器具、輸送用機械が、各々生産の回復から、プラスに転じる見通しとなっている。非製造業はほぼ横ばいとなる。卸売が回復するものの、運輸・倉庫が後退する見通しである。

図表1. 業況BSIの推移



1. 業況判断 BSI(「良い」－「悪い」) ～足元弱含み～

埼玉県内企業の業況感は足元弱含んでいる。今回(2017年4～6月期)の業況判断 BSIは-6と、前回(1～3月期)比4ポイント低下し、2016年4～6月期以来4四半期ぶりの低下となった。

規模別にみると、「規模の大きい企業」(従業員100人以上)は小幅ながらプラスを維持しているが、「規模の小さい企業」(従業員100人未満)は、マイナス幅が拡大し、後退している。

業種別にみると、製造業はほぼ横ばいの小幅マイナスとなっている。素材型業種では化学・プラスチック・ゴム製品が、生産の持ち直しから、回復している。加工組立型業種では、電子部品・デバイスがスマートフォンなど世界的なIT関連財の需要増から回復しているものの、輸送用機械や精密機械が、受注の一服から、後退している。非製造業では、卸売、小売などが、売上の減少から、後退している。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2015年	2016年				2017年			2017年 7～9月 (先行き)
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前予想	
全体	-9	-8	-12	-10	-6	-2	-6	-11	-1
100人未満	-14	-17	-13	-19	-10	-7	-13	-24	-5
100人以上	-3	1	-11	-1	-3	3	3	2	4
製造業	-17	-12	-18	-17	-9	-3	-4	-15	3
100人未満	-22	-18	-22	-24	-13	-10	-9	-27	0
100人以上	-12	-5	-14	-9	-3	6	2	-3	6
素材型	-23	-30	-27	-33	-14	-13	-4	-15	4
紙加工品等	-8	-25	-8	-17	0	-15	-9	-23	-9
化学・プラスチック・ゴム製品	-18	-36	0	-9	-9	0	9	-8	18
鉄鋼・非鉄金属	-42	-42	-43	-42	-18	-25	0	-25	8
金属製品	-33	-33	-42	-50	-10	18	10	9	30
その他素材型	-15	-15	-38	-44	-27	-42	-30	-25	-30
加工組立型	-19	-3	-23	-8	-5	8	0	-16	12
一般機械器具	-11	-12	-6	-7	-14	-7	0	-21	31
電気・情報通信機械器具	-18	-14	-33	-17	0	-8	-8	-50	0
電子部品・デバイス	-25	-8	-50	8	-8	-8	8	-17	8
輸送用機械	-50	8	-29	-18	0	25	-8	8	8
精密機械	0	15	0	-8	0	42	9	0	9
生活関連型	14	4	13	5	-5	-5	-15	-10	-21
飲・食料品	36	17	42	25	9	0	-10	0	-10
印刷・同関連業	-10	-8	-17	-22	-18	-10	-20	-20	-33
その他製造業	-50	0	0	-17	0	0	-20	-40	-20
非製造業	3	-3	-3	1	-2	-1	-7	-5	-6
100人未満	-4	-15	2	-9	-3	-2	-19	-19	-13
100人以上	10	8	-7	9	-2	0	4	10	0
一般建設	30	15	5	0	24	0	-6	-20	-11
住宅建設	-17	8	-8	18	-10	0	0	-9	10
卸売	0	-31	12	-8	14	-8	-17	0	8
小売	-4	-5	-22	5	-17	5	-30	-5	-25
運輸・倉庫	20	8	-18	0	-9	8	20	25	-10
不動産	0	-29	8	-33	-10	-9	0	-9	0
その他非製造業	-12	11	0	12	-14	-7	0	-7	0

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造、非製造業ともにマイナス～

製造業では、素材型業種の化学・プラスチック・ゴム製品、鉄鋼・非鉄金属でマイナス幅が縮小し、加工組立型業種では、電子部品・デバイスでプラスに転じているものの、輸送用機械、精密機械でマイナスに転じている。また、非製造業は、卸売、小売などがマイナスに転じている。先行きは、製造業では、素材型業種の化学・プラスチック・ゴム製品、金属製品のほか、加工組立型業種については、電気・情報通信機械器具、輸送用機械などすべての業種でプラスに転じる見通しである。非製造業では、卸売、小売などがプラスに転じる見通しとなっている。

図表 3 売上(生産)高 BSI

	(前々回調査) 16年 10～12月	(前回調査) 17年 1～3月期	(今回調査) 17年 4～6月期	(先行き) 17年 7～9月期
全体	10	2	-8	14
製造業	10	-5	-7	13
非製造業	11	11	-9	15
規模の小さい企業	9	-5	-9	10
規模の大きい企業	12	8	-6	17

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～非製造業でマイナスに転化～

製造業では、素材型の紙加工品等、鉄鋼・非鉄金属、加工組立型の電気・情報通信機械器具、精密機械などがマイナスとなっている。非製造業では、卸売、小売などがマイナスとなっている。先行きは、製造業では、加工組立型業種については、電気・情報通信機械器具、輸送用機械などすべての業種でプラスに転じる見通しとなっている。非製造業では、卸売、小売などがプラスに転じる見通しとなっている。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 16年 10～12月	(前回調査) 17年 1～3月期	(今回調査) 17年 4～6月期	(先行き) 17年 7～9月期
全体	4	-1	-8	5
製造業	4	-7	-4	6
非製造業	4	7	-14	3
規模の小さい企業	3	-7	-10	6
規模の大きい企業	5	5	-6	4

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でプラス幅拡大～

製造業では、一般機械器具、電子部品・デバイスがプラスに転じている。先行きは、製造業では、加工組立型の一般機械器具、電気・情報通信機械器具などでプラス幅が拡大する見通しとなっている。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 16年 10～12月	(前回調査) 17年 1～3月期	(今回調査) 17年 4～6月期	(先行き) 17年 7～9月期
全体	3	0	8	9
製造業	6	1	10	10
非製造業	-3	-2	2	5
規模の小さい企業	6	-4	3	3
規模の大きい企業	1	4	14	15

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業、非製造業とも若干過剰～

製造業は、加工組立型で不足となっているが、素材型、生活関連型で過剰に転じている。非製造業は、一般建設、卸売などで過剰感がみられる。

図表 6 生産(販売)設備 BSI

	(前々回調査) 16年10～12月	(前回調査) 17年1～3月期	(今回調査) 17年4～6月期	(先行き) 17年7～9月期
全体	-3	-5	3	1
製造業	-1	-3	3	2
非製造業	-6	-7	4	1
規模の小さい企業	-2	-6	10	7
規模の大きい企業	-4	-3	-4	-4

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業で不足感が強まる～

製造業では、加工組立型で不足感が薄れているものの、素材型、生活関連型で不足感が強まっている。非製造業ではほとんどの業種で不足感がみられ、一般建設、卸売、小売、運輸・倉庫で不足感が強まっている。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 16年10～12月	(前回調査) 17年1～3月期	(今回調査) 17年4～6月期	(先行き) 17年7～9月期
全体	-31	-28	-31	-35
製造業	-20	-18	-19	-24
非製造業	-48	-43	-48	-49
規模の小さい企業	-24	-26	-21	-27
規模の大きい企業	-39	-30	-41	-43

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～総じて緩和～

製造業の一般機械器具、電気・情報通信機械器具で厳しさがみられるものの、総じて緩和されている状況にある。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 16年10～12月	(前回調査) 17年1～3月期	(今回調査) 17年4～6月期	(先行き) 17年7～9月期
全体	4	3	7	3
製造業	2	3	6	4
非製造業	7	2	8	1
規模の小さい企業	-6	-4	-3	-7
規模の大きい企業	13	11	17	14

(以上)